

坂井市立三国病院



【入院費用】

- 1) 入院診療費は、厚生労働省で定められた診療報酬規定に従って計算します。
- 2) 個室をご希望の方は、入院予約又は入院時に、看護師に申し出てください。
なお、病状によって部屋を代わっていただくこともあり、必ずしもご希望どおりにならないこともありますので、ご了承ください。

| | | |
|-----|---------------------|-------------|
| 個室料 | A室（バス、トイレ付き） | 1日につき6,480円 |
| | B室（シャワー、トイレ付き） | 1日につき5,400円 |
| | ※ 4人部屋は、室料はいただきません。 | |

- 3) 個室室料差額は、別途入院診療費と併せて請求させていただきます。
- 4) 入院診療費は、毎月15日と月末の2回に分けて請求いたしますが、請求書の発行は、数日後になります。お部屋まで事務職員がお届けしますので、5日以内に1階の会計窓口でお支払いください。
- 5) 退院のときは、退院日までの入院費をお支払ください。
- 6) 入院費についてご相談や、ご不明な点がございましたら、1階の会計窓口にお尋ねください。

【入院手続き】

- 1) 入院される方は、予約された期日、時刻に、1階の総合受付にお越しください。
(やむを得ず予定を変更される場合は、必ずご連絡ください。)
- 2) 入院されるときは、次のものをご持参ください。

- ①診察券
- ②保険証・医療券（生活保護等）・介護保険者証
- ③入院願い書（個室願い書）
- ④印鑑

※労災・交通事故の場合は申し出てください。

※保険証の提出がない場合は、自費扱いとなりますのでご注意ください。

【入院のときに準備するもの】

- 1) 日用品：タオル、バスタオル、寝巻き又はパジャマ、下着、ティッシュペーパー、室内履き（歩きにくい方や、お年寄りの方は、履きやすいズックか履き慣れた靴が望ましいので、看護師と相談してください。)
- 2) 洗面用品：洗面器、歯ブラシ、石鹸、クシあるいはヘアブラシ、髭剃り
- 3) 食事用品：箸、スプーン、湯のみ、小型やかん（破損しにくいもの）
- 4) 排泄用品：オムツ使用の方は、紙おむつ（詳しいことは看護師が説明します。)

～ CSセット(入院生活セット)のご案内 ～

当院では、入院の際に必要な衣類・タオル類・日用品・紙おむつ類を日額定額制のレンタルでご利用いただくことができます。詳細についてはお問い合わせください。

- 5) 現在服用中のお薬、目薬（他の病院から受けているものも必ずお持ちください。)
※薬の内容説明書がある方はお持ちください。
- 6) 手術、出産で入院される方は、上記以外に必要な物もありますので、看護師が説明いたします。
- 7) 持ち物は、最小限にとどめ、名前を書いてください。
- 8) 盗難事故防止のため、多額の現金や貴重品は、お持ちにならないでください。貴重品は、病室の床頭台に設置されている保管庫にいれ、鍵を掛けてご自分で管理してください。鍵は紛失しないように、また、退院の際には必ず返してください。
※盗難にあわれましても補償いたしません。

【地域医療連携室の開設時間】

| | | | | |
|------|----------|--------------|-------|------------------|
| 受付時間 | 月～金曜日 | 8:30 ～ 17:00 | 電話番号 | 0776-82-5222（直通） |
| | 土曜 | 8:30 ～ 12:00 | FAX番号 | 0776-82-7050（直通） |
| | ※ 祝祭日を除く | | | |

【施設概要】

| | | | |
|--------|---|------------|-------|
| 施設名称 | ： 坂井市立三国病院 | | |
| 開設者 | ： 坂井市長 坂本 憲男 | | |
| 病院長 | ： 飴嶋 慎吾 | | |
| 総病床数 | ： 一般病床105床 (2017年7月から、うち43床を地域包括ケア病棟へ転換) | | |
| 診療科目 | 小児科 | 産婦人科 | 眼科 |
| | 内科 | 外科 | 整形外科 |
| | 耳鼻咽喉科 | 脳神経外科 | 皮膚科 |
| | 泌尿器科 | リハビリテーション科 | 人間ドック |
| 看護基準 | ： 10対1 | | |
| 救急指定 | ： 二次救急 | | |
| 外来患者数 | ： 78,910人（平成28年度） | | |
| 入院患者数 | ： 19,156人（平成28年度） | | |
| 所在地 | ： 〒913-8611 福井県坂井市三国町中央一丁目2番地34号 | | |
| 電話番号 | ： 0776-82-0480 | | |
| FAX番号 | ： 0776-82-5768 | | |
| E-mail | ： byouin@city.fukui-sakai.lg.jp | | |
| URL | ： http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/byouin/ | | |

公共交通機関をご利用の方 えちぜん鉄道三国神社駅下車、徒歩2分

【院長ごあいさつ】

平成29年4月1日より坂井市立三国病院院長に着任し、前廣瀬和郎院長の後を引き継がせていただくことになりました。飽嶋でございます。旧町立三国病院開設以来135年近くにもなる歴史ある病院に勤務できること、身に余る光栄であり、気を引き締めて病院運営に努力していく所存ですので宜しくお願い申し上げます。

当院は、平成18年3月の坂井郡4町（三国・丸岡・春江・坂井）合併で誕生した坂井市の始まりと時期を同じにした同年5月に「坂井市立三国病院」として新築開院され、旧町立三国病院から移行されました。吹き抜けタイプの広々とした明るい雰囲気、のびやかな生まれ変わり、以来10年余りが経過しています。この間、前院長をはじめ医療スタッフ、病院事務局など当院に関わったあらゆる方々のご努力の結果、医療システムのIT化による効率化が図られ、また、医療機器・設備の改善・充実化による整備が進められてきています。診療科・診療部門としては従来より一般内科、消化器内科、消化器外科、整形外科、小児科、産婦人科、眼科の常勤医師に加え、循環器内科、腎臓内科、神経内科、脳外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科、放射線科等の非常勤医師による診療も継続しております。また、私自身が呼吸器内科専門医として長年福井大学病院に勤務してきましたので、呼吸器内科部門を新設し力を注ぎたいと思います。さらに、透析部門、リハビリテーション部門、ドック・健診部門なども揃っており、地域に密着した総合病院としての役割を果たすべくより一層努力して参ります。

一方で、地方の公立病院が当院に限らず、様々な面で難しい局面を迎えていることは認識せざるを得ません。その認識をもとに今回の院長就任に当たり、最初の目標として「連携」と「教育」を掲げさせていただきました。「連携」の意味は、1) 坂井市と隣接する福井市や永平寺町にある特定機能病院（大病院）との積極的連携、2) 坂井地区の一般病院、診療所、あるいは介護施設、福祉施設との連携（病診連携）、3) 院外職種との連携（看看連携、薬業連携など）、4) 院内における多職種間の連携（職種間の風通しを良くして患者中心のチーム医療を進める）などが含まれます。次に「教育」の意味は、1) 当院に関わるあらゆる病院関係者（多職種の直接的医療スタッフ、医療事務員、市の職員他）個々のスキルアップを図るべく教育の場を設ける、2) 若手医療従事者の教育体制の整備（若手医師派遣や若手コメディカルの就職等の後押し）を行う、などが含まれます。このような目標を同時に全般的に推し進めていきたいと思っています。

病院運営の面から坂井市の意向もあり、近く病棟の一部が地域包括ケア病床に変更される予定です（実際動き出したときに改めてご挨拶・ご案内申し上げます）。このことも合わせ、坂井市および近接のあわら市を含めた坂井地区の公立拠点病院として同地区の医療全般の質の向上に貢献できるよう進んで参る所存です。



病院長 飽嶋 慎吾

【地域包括ケア病棟のご案内】

■ 地域包括ケア病棟とは？

2014年の診療報酬改定に伴い新設された、積極的に「在宅復帰」を目指す病棟です。急性期治療後の比較的症状の安定した方に、リハビリテーションや追加治療を行うことでより早く生活復帰できるようにサポートさせていただきます。

また、自宅療養中あるいは施設入所中の方が症状悪化された場合に治療を行うことで、安定した療養生活をサポートいたします。このように、当院では坂井市唯一の公立病院として、医療と介護の切れ目のないケアを提供してまいります。

■ こんな方のための病棟です！

- 急性期病院での高度医療が終了後も退院を目指した治療やリハビリテーションが必要な方
- 自宅や施設で療養中に急性増悪（肺炎や発熱など）した方、健康状態に不安のある方
- 医療行為を必要とする短期入院（レスパイト）が必要な方
※診療科や病状によっては受け入れが困難な場合があります。ご了承ください。
- 自宅、施設等で療養中の患者様で誤嚥予防や日常生活動作（ADL）向上のためのリハビリテーションが必要な方

■ 地域包括ケア病棟に入院すると？

在宅復帰をスムーズに行うために、「退院支援計画」に基づいて、主治医、看護師、薬剤師、管理栄養士、リハビリスタッフ、医療ソーシャルワーカー等が協力して、効率的かつ積極的に患者様のリハビリや在宅復帰支援（相談・準備等）を行います。

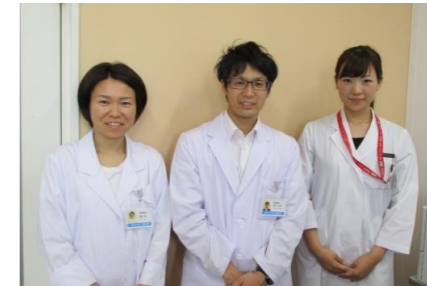
入院日数は、保険診療上最長60日と定められており、病状が安定しましたら、ご自宅や施設にお戻りいただくこととなります。

■ 当院の地域包括ケア病棟 概要

病床数・・・43床（4階）

■ 申し込み窓口

地域医療連携室
電話番号 0776-82-5222
（直通電話が開通しました）



地域医療連携室



4階病棟 看護師

【医師体制】



副院長・産婦人科部長：加藤 栄一

婦人科で子宮がん、乳がん検診の両方が受けられます。母乳育児に力を入れています。近隣介護施設にご入居中患者様について婦人科系のトラブルがあった場合には、お気軽にご相談ください。



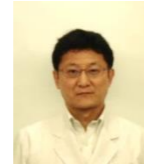
診療部長・消化器内科医長：阿部 和男

内科系疾患全般について診療することを心がけています。肺炎など、ご高齢の患者様についても幅広くご紹介ください。



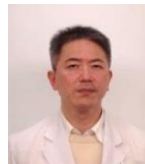
小児科医長：小畑 浩一郎

近隣施設からのご紹介については「いつでも、誰でも、何でも」受け入れ可能です。特定の専門領域に特化せず診療しております。0歳0ヶ月でもOK、24時間×365日待機あり、小児科疾患なら何でもご相談ください。



消化器内科医長：加藤 啓明

肺炎、心不全など可能な限り対応します。また、胃や大腸など内視鏡的治療の必要な患者様についてもご相談ください。



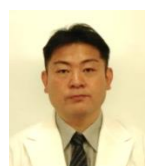
血液内科医長：石坂 泰三

貧血・白血球や血小板の異常、リンパ節腫脹、嚥下障害や嚥下性肺炎、癌の緩和ケアの必要な方、睡眠時無呼吸症候群検査の必要な方などご相談ください。



眼科医長：吉岡 達也

近隣施設の先生方、いつもご紹介ありがとうございます。糖尿病の眼底検査や緑内障の診断、白内障の症例など引き続きご紹介をよろしくお願い致します。



外科医長：佐藤 嘉紀

4月より三国病院に赴任しております。地域の皆様のお力になれるよう微力をつくします。院内にはNST（栄養サポートチーム）もございますので、栄養などで困りの場合はご相談いただければと存じます。



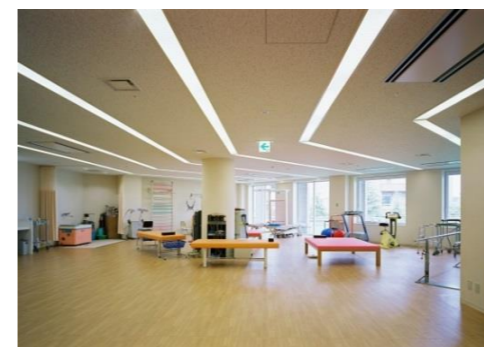
整形外科医長：吉川 啓

近隣施設の先生方、いつもご紹介ありがとうございます。術後患者で在宅までの間、入院やリハビリテーションが必要な患者様など、先生方のご紹介をお待ちしています。

【リハビリ体制】

当院のリハビリテーション室は2階の正面側にあり、広く明るく眺めも良いといった好条件の場所に位置しています。新しく導入された機器も揃っており、患者様の社会復帰を目指しリハビリテーションを行っています。

当院は運動器リハⅡ、脳血管リハⅡ、呼吸器リハⅠの施設基準を設け、スタッフは理学療法士3名、作業療法士2名、言語聴覚士1名、受付1名です。対象疾患は主に中枢性疾患、整形疾患、外科系疾患等です。



リハビリ室



リハビリスタッフ